

2026 年度 3年次編転入学試験問題

(科目名: 専門科目(経済学))

(経済学部)

2025 年 11 月 9 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 1 の解答を解答用紙表面に、問題 2 の解答を解答用紙裏面に記入しなさい。

問題 1 以下の設問に全て答えなさい。

(1) ある消費者の「第 1 財の第 2 財に対する限界代替率」の値が 3 であるという。このことの経済学的意味を述べよ。

(2) 「第 2 財の価格」が 2 のとき、所得が 1 である消費者の最適消費において、第 1 財と第 2 財の消費量はそれぞれ正の値となり、第 1 財の第 2 財に対する限界代替率の値が 3 になったという。このとき、「第 1 財の価格」はいくらであると考えられるかを答えよ。また、無差別曲線と予算線を用いて、この最適消費を図示せよ。図の横軸と縦軸が何を表すかを明示し、予算線の傾きを図中に明記すること。

(3) 第 1 財の価格上昇が最適消費に与える影響を、「代替効果」と「所得効果」という言葉を用いながら説明しなさい。また、それら 2 つの効果を図示せよ。図は上のものとは別に書き直すこと。

問題 2 以下の設問に全て答えなさい。

(1) 金利が一定の閉鎖経済を考える。政府支出の増加が GDP (所得) に与える影響を、乗数効果という言葉を用いながら説明しなさい。

(2) 金利が一定でない閉鎖経済を考える。政府支出の増加が金利と GDP (所得) に与える影響を、IS-LM 分析にもとづいて、図を用いて説明しなさい。また、このとき生じる「クラウディング・アウト」とはどのような現象かを説明せよ。

(3) 金利が一定でない閉鎖経済を考える。中央銀行による金融緩和が金利と GDP (所得) に与える影響を、IS-LM 分析にもとづいて、図を用いて説明しなさい。図は上のものとは別に書き直すこと。